

社会学部報

- ◇昭和47年10月25日 学部研究会 発表者 M. Bond 講師「ノン・バーバル・コミュニケーションに関する調査研究について」
- ◇11月29日 学部研究会 発表者 萬成博教授「日本の工場における賃金の社会学的分析」, 宮田満雄助教授「Ernest Hemingway における Old Heroes」
- ◇12月6日 学部研究会 発表者 丹羽春喜教授「計量モデルによる社会主義体制の分析」, 光吉利之助教授「日本の親族構造」
- ◇昭和48年1月22日 「いわゆる『第三の社会』について」と題する清水盛光教授の最終講義が行なわれた。
- ◇1月24日 学部研究会 発表者 岡村重夫教授「老人福祉政策批判」, 領家穰教授「社会記述の条件について」
- ◇3月19日 学部研究会 発表者 清水盛光教授「パースンズにおける集合体概念の多義性」

海外出張

- 丹羽春喜教授 昭和47年12月18日より24日まで, Harvard-Yenching Institute, the Visiting Scholars Association, China Branch 主催の日・韓・台三支部合同会議に出席のため台湾へ。
- 中野秀一郎助教授 昭和47年12月20日より48年1月11日まで, 政治的・社会的情勢視察のためベトナム共和国へ。

- 杉山貞夫教授 昭和48年2月16日より3月9日まで, シンポジウムに出席のため米国内各地へ。
- 倉田和四生教授 昭和48年3月17日より4月4日まで, 地域開発に関する調査のため南米諸国へ。

会員の新著

- 丹羽春喜教授 比較経済体制論講義(共著), 昭和47年10月, 青林書院新社
- 小関藤一郎教授 ク・セ・ジュ文庫 秘密結社(改訂版) 昭和47年12月, 白水社

学会消息

◇日本社会学会

昭和47年10月21, 22の両日, 第45回大会が法政大学通信教育部校舎で開催された。参加者は500人以上の盛況であり, 本学からも多数の会員が参加したが, 今回は小関藤一郎教授が理論部会で, 余田博通教授が農村部会で司会を担当したほか, 萬成博教授が「日本の工場における賃金の社会学的分析」, 中野秀一郎助教授が「専門職における『労働』の研究—医師の場合を中心として—」について発表した。また, 倉田和四生教授は重点部会で

「人口急増と地域社会」について発表を行なった。

◇日本社会福祉学会

昭和47年10月7, 8の両日, 第20回大会が東北福祉大学において開催された。第1日の57の個人発表に併せ, 第2日午前「社会福祉労働の現状と課題」の共通論題のもとに, 医療・養護・学童保育・社会福祉協議会・コローニー・公的扶助・保育・老人・教護・ホームヘルパーの10部門の討論, 午後「社会福祉労働の課題」についてのシンポジウムが行なわれた。なお, 総会では専門職問題検討委員会報告が行なわれた。今回の大会は, 厚生省の「社会福祉士法試案」をめぐる, 学会として社会福祉専門職に関する基本的態度を決定するために, 社会福祉労働の専門性を検討する活気ある議論が特徴的であった。厚生省試案には反対の意見が圧倒的に強かったが, 将来の専門職の確立については, さらに慎重な討議を重ねた上で, 法制化をも要望する意見が強かった。総会では本学岡村重夫教授が理事に再選された。参加者は臨時会員を含めて約600名で, 盛況であった。

◇日本新聞学会

1972年度秋季研究発表会が10月28日埼玉大学で開催された。午前中は「離島とコミュニケーション——利島における調査」——東海大学——など4報告があり。午後は「新聞の自由と責任」についてパネル討論を行なった。

◇関西哲学学会

第25回大会が昭和47年10月13, 14の両日にわたって竜谷大学大宮学舎で開催され, 本学部より紺田千登史助教授が「ベルクソン哲学における認識の諸問題と実践」を題目とする研究発表を行なった。なお, 恒例のシンポジウムは「死の問題」をめぐるてなされた。

◇日本基督教学会

今年は学会創立20周年にあたるため, 学術大会は第20回記念大会と銘打って, 10月10日から3日間にわたって上智大学, 東京神学大学, 日本ルーテル神学大学を会場として行なわれた。第1日は記念公開講演会が催され, 有賀鉄太郎氏(日本基督教学会理事)の「神学の原理としてのトノース」と, 今道友信氏(東京大学教授)の「神の存在証明について」という二つの講義があった。研究発表は2日間に15名によってなされ, 熱心な討議があったほか, 2日目の研究フォーラムでは「終末論の歴史的考察」, 3日目のシンポジウムでは「現代神学における終末論の問題」と「終末論」が今年を中心テーマであった。その他国際宗教学会, 中世哲学学会の報告が出席者からなされるなど多彩な学会であった。

◇日本時事英語学会

関西支部研究集会是昭和47年9月9日関西外国語大学で行なわれ, 「英語教育はこれでよいのか」をテーマに,

熱心な討議がなされた。本学部からは西尾朗教授が出席，関西支部長として同集会の運営に当たった。第14回年次大会は9月30日，10月1日の両日，芦屋大学で開かれ，“Newspaper English”，“Spoken English”，“Current English and Literature”，“Creative Writing”，“Business English”の5室に亘るシンポジウムのほか，研究発表や，関西外国語大学教授上田研甫氏の特別講演があった。本学からは西尾朗教授が出席，開会の司会を行なった。

◇第5回家族社会学セミナー

昭和47年7月28日より30日までの3日間東京千代田生命研修所において開催された。総合テーマは「日本の家族はどう変わってきたか」で，本学からは，光吉利之助教授が全体討論の司会者として参加した。